

平成 29 年 1 月
文 部 科 学 省

GAPレビューフォーラム(オタワ)について

○日 程: 平成 29 年3月6日(月)～3月8日(水)

※ UNESCO Week for Peace and Sustainable Development の一環で開催

※ 3月8日(水)～3月10日(金)は第3回ユネスコGCEDフォーラムを開催

○開催地: オタワ(カナダ)

○主 催: ユネスコ、カナダ国内委員会

○参加者: GAPキーパートナーやユース、ESDに関する有識者等、ESDの実践者(参加者合計 200 名程度)

○UNESCO Week for Peace and Sustainable Development の目的

①SDGsターゲット4.7の実施戦略についての議論②ESD及びGCEDについての好事例や経験の共有③ESD及びGCEDについて、教授法及び実践についての最新の潮流及びイノベーションについて学ぶ機会の確保を通じ、参加者間での双方向のやりとり、ネットワーキング、自由討議を最大化する

○GAPレビューフォーラムに特化した目的

- 1) 2014年のESDに関するユネスコ世界会議以降のGAPの進捗の振り返り
- 2) 今後のGAPに向けての更なる行動の特定と企画
- 3) ESDの新たな論点とイノベーションについての議論

○フォーラムの具体的内容

- ・GAP中間レポートの公表
- ・プレナリー
- ・並行セッション
- ・展示ブース

○我が国の対応

- ・有識者及び文部科学省／日本ユネスコ国内委員会で代表団を構成
- ・文部科学省、環境省で作成した「ESD実施状況に関するフォローアップ結果から見えるESDの傾向」を参照しつつ対応